



11.13 (MON)
10:30 - 12:00

環境の村エコサロン2017 @当別
スウェーデンの自然学校から学ぶ「野外で授業」

LEKA OCH LÄRA UTE - PLAY AND LEARN OUTDOORS

●とき●

11/13 (月)
10:30~12:00

●ところ●

スウェーデン交流センター
2階 会議室
[当別町スウェーデンヒルズ
ビレッジ2-3-1]

●参加費● 無料

●定員● 20名

●対象●

どなたでも御参加できます。

●主催等●

主催：北海道

後援：当別町、当別町教育委員会

教室を飛び出して野外で学ぼう：野外で実践する学校教育とスウェーデンの「学び」

スウェーデン・ニュネスハムン自然学校よりゲストを招き、学校の授業を野外で実践する「野外教科学習」の取り組みを紹介します。野外で算数、野外で英語…、といった教室を飛び出した授業の数は、知識や学力としての勉強だけではなく、実物に触れ、身体を動かし、仲間とのコミュニケーションの中で、遊びを通して主体的に学んでいくためでもあります。

算数や英語といった単元学習を、日々の暮らし中の実践的な学びに結びつけるために、学校教育の質的な転換が求められている今、教育先進国・スウェーデンが取り組む「野外で授業」の実践から、子どもたちの「学び」について考えてみます。

サロン形式のカジュアルなお話し会です。ゲストからのプレゼンテーションの他、参加者の方から意見や感想をいただきつつ、互いにお話しができればと思います。遠征がつきます。

ゲスト（ニュネスハムン自然学校）：Mats Wejdmark（代表）／Robert Lättman-Mesch
ストックホルム郊外にあるニュネスハムン自然学校は、学校の授業を野外で行うプログラムを開発・実践しています。野外で算数、野外で英語、国語、歴史…などのアクティビティは、国が定める学習指導要領の準拠に基づき、地域の学校や教育委員会と連携しながら、学校教育の一環として実施されています。子どもたちは学校の校庭や身近な自然環境の中で、実物に触れ、身体を動かし、仲間と協力しながら、遊び（PLAY）を通して実践的に学んでいます。現在「野外で算数ワークブック（2歳～8歳）」を日本語へ翻訳出版予定です。

企画協賛：NPO法人 当別エコロジカルコミュニティ

お問い合わせ、お申込先（どちらでも承ります）

※事前のお申込が必要です。

[北海道の担当部署] 北海道環境生活部 環境局 環境政策課（担当 田中）
電話 011-204-5188（直） メール kansei.kankyout1@pref.hokkaido.lg.jp

[企画・運営の受託者] NPO法人 当別エコロジカルコミュニティ（代表 山本）
電話 0133-22-4305 メール tectec_ee@yahoo.co.jp